

Ⅲ 理工学部及び農学部の改組予定について

佐賀大学では平成31年4月より改組を予定しており、文部科学省に理工学部及び農学部の改組に関する次のような計画を提出しております。

これらの計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、変更があり得ます。この入学者選抜要項に掲載する募集人員、出願資格・要件、入学者選抜方法及び選抜期日などはすべて予定です。詳細については、文部科学省大学設置・大学法人審議会の審査結果通知後、推薦入試学生募集要項、AO入試学生募集要項及び一般入試学生募集要項等で発表する予定です。

1. 改組計画

理工学部 改組前			理工学部 改組後（平成31年度）	
数理科学科	30名	➡	理工学科	480名
物理科学科	40名		数理サイエンスコース	
知能情報システム学科	60名		知能情報システム工学コース	
機能物質化学科	90名		情報ネットワーク工学コース	
機械システム工学科	90名		生命化学コース	
電気電子工学科	90名		応用化学コース	
都市工学科	90名		物理学コース	
計	490名		機械エネルギー工学コース	
			メカニカルデザインコース	
			電気エネルギー工学コース	
			電子デバイス工学コース	
			都市基盤工学コース	
			建築環境デザインコース	

農学部 改組前			農学部 改組後（平成31年度）	
応用生物科学科	45名	➡	生物資源科学科	145名
生物環境科学科	60名		生物科学コース	
生命機能科学科	40名		食資源環境科学コース	
計	145名		生命機能科学コース	
			国際・地域マネジメントコース	

2. 改組後のコースの選択

理工学部ではこれまでの7学科を理工学科1学科とし、12の専門コースを設けます。理工学部全体を1学科にすることで、学生の皆さんは1年次には共通の専門科目により理工学部の基礎を確実に身につけると同時に、社会から求められている情報関連技術や倫理・知財などの重要科目を学修基盤として学ぶことができるようになります。また、1年次後学期に3つのコース類に配属、2年次からは12のコースに配属という段階的に専門を絞っていく仕組みにより、大学での学びを通して自身の適性や関心、将来の進路を見据えたコースの選択が可能になります。

農学は、農業および食料、生命、環境、情報、エネルギー、地域社会を対象とする教育研究分野が揃い、暮らしにも深く関連している総合学問です。その幅広い専門性を理解し、社会における応用力を養成するためには、まず農学全般にわたる基礎的知識の充実と基礎学力の強化が不可欠です。そこで農学部では、従来の3学科体制から1学科体制とし、1年次にしっかりと農学に関する基礎知識を身につけたうえで、2年次から4つの教育研究コースへと進んでいきます。